

だざいふ



祝 市制施行40周年！

令和4年度は太宰府市が昭和57年度に
市制施行してから40年の節目の年度です。
これを記念して本年度はさまざまな事業を
実施予定です。

2022
(令和4年)

4

No.1007

※掲載記事は編集作業の都合上3月15日時点までの情報に基づきます。配布時とのずれなどございましたらご了承ください。

太宰府市長
楠田大蔵

二期目最初の本格的議会となる3月議会の施政方針にて、二期目及び令和4年度の市政運営に臨む私の所信を改めて披瀝しました。また、昨年度を大きく上回る290億円の令和4年度予算案や2億円余のコロナ補正予算を始め主要施策並びに条例案を提案しました。市制40周年を機とした令和の都としての取組や中学校完全給食を含む子育て教育環境の充実、行政改革の断行等をうたっています。コロナ禍は、まん延防止措置こそ終了したものの陽性者はまだ高止りしており、引き続きワクチン接種を進め、経済対策も打ちます。ウクライナの惨劇は決して他人事ではなく、市を代表してロシアアーチン大統領に抗議文を送り、日赤人道支援募金も始めました。不透明な状況が続く年度の変わり目ではありますが、市制40年の節目となる4年度がより良い一年となるよう全力を挙げて参ります。

くす
楠の記

